

2021年6月9日

## 麻酔関連薬剤の適正な購入について

公益社団法人日本麻酔科学会  
理事長 山蔭道明

プロポフォール製剤の出荷調整および欠品にともない、他の一部の薬剤においても出荷調整を行っていることについては既に案内しておりますが、この影響で吸入麻酔剤も含めて需要が高まっております。

スープレックス吸入麻酔液(製造販売元:バクスター株式会社)や「プレセデックス静注液 200 $\mu$ g「ファイザー」(バイアル製剤)(製造販売元:ファイザー株式会社)につきまして、一部医療機関より過剰な発注が入っております。このため、通常の供給体制を維持する目的で、出荷調整に入らざるを得ない状況です。今回予想される使用量増加の需要には、セボフルランやデクスメトミジンを含めて対応できる予定ですので、会員の皆様におかれましては、くれぐれも過剰な麻酔薬や鎮静薬の過剰な発注は行わないように、冷静な対応をお願い致します。

プロポフォールの出荷調整は引き続き行われておりますため、手術室では引き続き、臨床問題ない範囲で他の静脈麻酔薬や揮発性麻酔薬の使用を考慮するなどして、安全な麻酔管理に努めてください。

以上、ご理解の上、ご協力の程、何卒宜しくお願い致します。